

## 自主学習会

### 総合展示物学習会

(毎月第4木曜 13時30分～)

歴史好きな私達にとって展示室内は歴史ロマンの詰まった宝庫です。展示物の関連資料を読み解きながら情報交換をし、日本の歴史(生活史)を学習しています。そして学習したことを展示室で確認し、知り得たことは共有している楽しい学習会です。

### 日本の民俗を訪ねる

(毎月第2水曜 13時30分～)

我々の生活と文化史—当会で話題になりそうなことは、菅江真澄、宮本常一、柳宗悦、香取の海、河内首頭、渡辺綱、鎌倉権五郎、天保水滸伝、花祭、霜月祭、御柱祭、出羽三山、修験道、日本民芸館、大杉神社、諏訪信仰、遠野物語、久高島、組踊、三番叟、常陸風土記、おびしゃ、弁財船、水運、門付芸、道祖神、三宅一生、一茶。

### 旅と街道学習会

(毎月第4水曜 13時30分～)

参勤交代や物資の輸送、信仰や物見遊山の旅等、近世には多くの街道が賑わい、今の街道の礎ともなっています。当会はこれら房総や近郊の街道を選び、街道の歴史や役割、地理、民俗等について図書館や現地を訪ね調査・発表しあいます。現在、東海道・水戸街道・国道51号・日光東往還を対象に多くの仲間と楽しく旅しています。

### 古文書学習会

(毎月第4金曜 13時30分～)

古文書を解読し、その時代背景を考え、内容を発表しています。現在「福富家文書」を読んでいます。大森銀山(幕府直轄地)の支配下にあった石見国福光下村の庄屋福富家の歴史を綴った地方文書です。武家文書と違い、癖のある字体ですが、知恵を絞りながら読み進めています。ご興味ある方は見学においでください。

## 歴博友の会入会のご案内

### —友の会会員の特典—

- ☑ 国立歴史民俗博物館及びくらしの植物苑に無料で入館(入苑)できます。
- ☑ 友の会が主催する講座、講演会、見学会等各種のイベントに随時参加できます。
- ☑ 歴博や友の会の情報を満載した友の会ニュース(隔月刊)が送付されます。
- ☑ 普通会员には歴博編集の歴史系総合誌「歴博」(隔月刊)が送付されます。
- ☑ 普通会员には入会時および更新時に、「歴博招待券」が3枚送付されます。

| 会員の種類     | 年会費     |
|-----------|---------|
| 新規普通会员    | *8,000円 |
| 準会員       | 3,000円  |
| 家族会員(2人分) | 5,000円  |

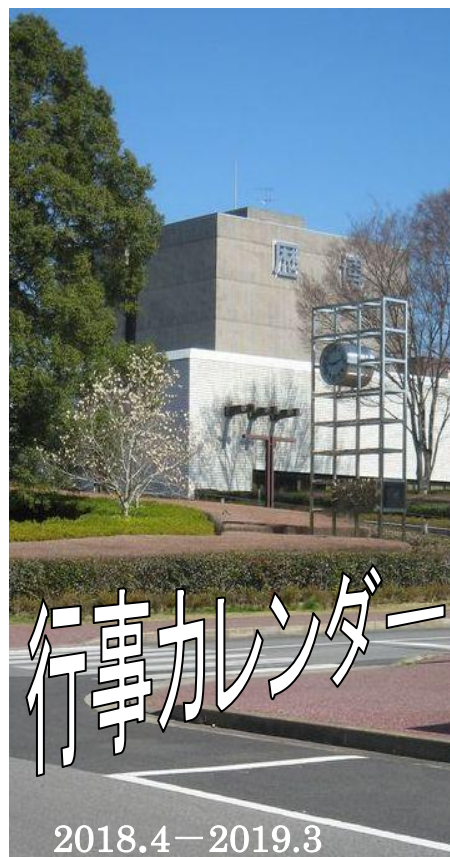
\*2年目以降(継続普通会员)の年会費は7,000円です。

問い合わせ: 表記の一般財団法人 歴史民俗博物館振興会「友の会」係までお問い合わせください。

**友の会ホームページでも詳細をご案内しています** (検索画面から「歴博友の会」で検索できます)



# 国立歴史民俗博物館 友の会



(2018.4発行)

一般財団法人 歴史民俗博物館振興会  
〒285-0017 千葉県佐倉市城内町117  
国立歴史民俗博物館内

電話 043-486-8011

FAX 043-486-8008

http://www.rekishin.or.jp

E-Mail: tomonokai@rekishin.or.jp

## 自主学習会

友の会会員による自主学習会です。友の会会員ならどなたでも参加できます。興味のある学習会に参加しませんか。

### 古代の東国探訪学習会

(毎月第3木曜 13時30分～)

2015年の3月の例会100回を期して、これまでの古代、東国の枠に縛られず自由に考古・歴史等の学習結果・自説等を持ち寄って、発表・討論。サロンの雰囲気友人作り・史跡探訪・懇親会などを実施しています。

### 近世史読書会

(毎月第1水曜 13時30分～)

1月から、水本邦彦著『村 百姓たちの近世』を読んでいます。本書は70年代研究のトレンドであった一揆や村方騒動等は扱わず、村絵図などを素材にして、村の成立、掟、災害等を通じて江戸の村を考察し、改めて現在の社会と比較し、見つめ直す試みをしています。いま、村の見方は変わりつつあります。

### 日本の原始・古代を考える

(毎月第2木曜 13時～)

最近の原始古代の考古学は、他分野との学際的研究により、科学的に発展・進歩し、律令国家・平安遷都に至るまでの日本社会の変遷が理解し易くなりました。その意味でも春・夏開催の遺跡見学会は仲間と共に楽しく体感・学習する機会です。是非ご参加下さい。

### 近現代史読書会

(毎月第3火曜 13時30分～)

20名程のメンバーが持ち回りでテキストの各章を要約・補足説明、また参考文献の紹介、論点などを纏めて発表しています。その後、侃々諤々の議論百出となります。5月より「中国近現代史」に挑戦します。